

関東入厩

10EAST SIDE

キラモサの24

全400口 | 1口出資額100,000円(税込) | 総額4,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



日本に新たな栄光を刻むオセアニアの至宝、父の血を借りて戴冠の夢に挑む

現時点における馬体の特徴と適性

フレミントン競馬場の芝2500mコースで争われる豪G1VRCオークスの勝ち馬である母。その子供たちは競走馬デビューした産駒4頭すべてがJRAで勝ち鞍をマークし、地力と安定感の高さを示しています。本馬は、初年度産駒から重賞勝ち馬を輩出し、評価を上げている種牡馬サートウルナーリアを迎えて誕生した牝駒です。薄く長めの首、肩の傾斜角度が良く、ほどよい厚みと深みがある胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、形状が良く、長く筋肉が付いているトモ、伸びやかな胴、脚向きに問題がない前肢、今後、飛節の完成度が上がってくるであろう後肢といったパーツからなります。雄大で、骨格が丈夫で、大物感に溢れる馬体は逸材と言える存在感です。じっくりと成長を促しつつ、高い資質を開かせたいタイプ。牝馬クラシックを基準に、心沸き立つ旅路を歩んでいける次代のヒロイン候補です。



サートウルナーリア
●初年度産駒からファンダム毎日杯(G3)優勝

加藤征弘調教師コメント

母の産駒は、父が替わってもコンスタントにJRAで勝利を重ねているのが優秀だと思いますね。本馬は父譲りの柔らか味のある歩きをしていて、レース時に脚を溜めて切れ味を発揮しそうなイメージが湧きます。芝で勝ち上がる素軽いスピード要素を持っているでしょう。厩舎に各馬の担当者はいますが、午後のチェック時に全員で状態を把握して、細かなミスも見逃さないようにチームで取り組んでいます。本馬の個性をスタッフ全員で伸ばし、牝馬の王道を駆け抜けていきたいと思います。



血統関連馬 トロピカルティール

サートウルナーリア	ロードカナロア	キングカメハメハ	Kingmambo
	Lord Kanaloa	King Kamehameha	*マンファス
	鹿 2008	レディブラッサム	Storm Cat
		Lady Blossom	*サラトガデビュー
Saturnalia			
黒鹿 2016		スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス
	シーザリオ	Special Week	キャンペンガール
	Cesario		
青 2002		*キロフプリミエール	Sadler's Wells
		Kirov Premiere	Querida
メス 栗毛 2024.3.17生			
	アラモサ	オレイリール	*ラストタイクーン
	Alamosa	O'Reilly	Courtza
黒鹿 2004		ロドアミスティック	Centaine
*キラモサ		Lodore Mystic	Logical Miss
Kirramosa			
鹿 2010		ダンスキ	*デインヒル
	フレイヤ	Danske	Our Tristalight
	Freyja		
栗 2000		オルガスバル	Straight Strike
		Olga's Pal	Tinawin

ラストタイクーン:M4×S5 Mr. Prospector:S5×M5



管理予定調教師

加藤征弘調教師(美浦)

生年月日◆1965年9月14日 ◆2002年開業(24年目) ◆JRA通算693勝／JRA重賞15勝

【主な管理馬】

- シャドウゲイト:シンガポール空港国際C(星G1) ●ノンコノユメ:フェブラリーS(G1)、根岸S(G3)、武蔵野S(G3)
- アドマイヤデイトナ:UAEダービー(G2) ●グレンツェント:東海S(G2) ●エコロブルーム:ニュージーランドT(G2)、シンザン記念(G3)2着
- アドマイヤベル:フローラS(G2) ●フィフスベトル:京成杯AH(G3) ●ビットファイター:武蔵野S(G3) ●グラティアス:京成杯(G3)
- トーセンブライト:兵庫ゴールドT(Jpn3)2回 ●パワーストラグル:白山大賞典(Jpn3)

※成績は2025年4月27日現在



ファミリー〈母系〉

母の父 **アラモサ** Alamosa はN Z産、N Z 3歳牡馬チャンピオン、N Z・豪10勝、MR CトゥーラクH-**G1**。主な産駒:*キラモサ(V R Cオークス-**G1**)、スーレン ダンス(WR Cソーンドン マイルH-**G1**)。【B M S:主な産駒】パワーズ オブ オバール(V R Cオークス-**G1** 2着)、クワトロ キンタ(Taranaki 2歳クラシック-**G3** 2着)、トロピカルティール(フローラS-**G2** 5着)

母 ***キラモサ** Kirramosa (10 Alamosa) N Z産、N Z 1勝、Manawatuサイアーズ プロデュースS-**G1** 4着、豪3勝、V R Cオークス-**G1** (芝2500m)、V R CウェイクフルS-**G2** (芝2000m)、Bendigo JC ベンディゴC-**G3** 3着。産駒
アドマイヤミモザ(17牝 黒鹿 ハーツクライ) 1勝
チュウワダンス(19牝 黒鹿 ハーツクライ) 2勝
トロピカルティール(21牝 鹿 リアルスティール) 1勝、フローラS-**G2** 5着、[Ⓐ]ワース(22牝 黒鹿 キズナ) 2勝、雪うさぎ賞(芝1200m)、[Ⓐ]コンジェスタス(23牝 黒鹿 コントレイル) 未出走

祖母 **フレイヤ** Freyja (00 Danske) 不出走。産駒

テ カラカ Te Karaka (駢 High Chaparral) N Z 2勝、豪1勝

曾祖母 **オルガス バル** Olga's Pal (85 Straight Strike) N Z 6勝、C J C N Z 1000ギニー-**G1**、WR Cデザート ゴールドS-**G2**、ARC Wayne Wilkinson Insurance Mile H-L、Matamata プリーダーズS-**G2** 2着、H B J CアンソニーG .カヴァナーS-**G3** 2着、Rotorua ライオン ブラウン1200-**G3** 3着、C J Cカンタベリー ゴールドC-**G3** 3着、WR Cソヴリン ロッジS-**G3** 3着、Masterton ローランドS-**G3** 3着、Manawatu ユーロギーS-**G3** 3着。産駒

ザレイエフ Zareyev:豪3勝、S T CトローチS-**G2**、A J CサマーC-**G3** 2着、AJC Australia Day Cup-L 2着

ホーリー グレイル Holy Grail:豪5勝、STC Winter Quality Cup-L 2着、豪障1勝

オルガヴィッチ Olgavich: N Z 2勝、CJC Warstep S-L 2着
オルガ パロスキ Olga Palosky: N Z 10戦。**ケイブ ノース** Cape North (W A T Cウエスト オーストラリアン ギニー-**G2**)の母
ジムナスト Gymnast: N Z 入着。**リュクス** Luxe (Taranaki JC Taranaki Oaks Prelude-L 3着)の母

配合診断

豪州で輝いた母のプライドが戴冠の時を約束、俊敏かつ豪快に芝の中距離を縦横無尽

母キラモサはVRCオークス(豪G1・芝2500m)の勝ち馬。産駒はワース(現2勝)をはじめ出走4頭がすべて勝ち馬となっています。3代母Olga's Palはニュージーランド1000ギニー(G1・芝1600m)の勝ち馬。豪州で成功したラストタイクーン系とデインヒル系の配合で、相手種牡馬の持ち味を引き出すタイプの繁殖牝馬でしょう。父サートウルナーリアは名牝シーザリオの息子で、エピファネイアやリオンディーズの弟。初年度産駒からファンダムを筆頭にコートアリシアン、レッドキングリーなど重賞路線の活躍馬を出しています。この3頭の母はいずれもスタミナに富む血統ですが、母キラモサも中距離タイプなので父に合うタイプの繁殖牝馬でしょう。父からしなやかさと俊敏さ、母から力強さを受け継ぎ、弱点の少ないハイレベルな芝中距離馬として大成するでしょう。